

ふれあい

さらべつ
社協だより
No.105



(写真：「れんがの家」)

『生活支援体制整備事業研修会』
鹿追町のNPO法人
かしわのもり「れんがの家」視察

～ささえ愛さらべつの集い～
(地域のあったらいいねなどを話し合
う作戦会議の場)

毎月・第3月曜日
14:00-15:30 分頃まで
老人保健福祉センター ロビー

- ふれあい広場のご来場ありがとうございました・・・P 2
- 赤い羽根共同募金運動がスタート、村内福祉団体の活動報告・・・P 3-4
- ボランティアセンターだより～ふれあい版～、後見制度啓発講演会・・・P 5-7
- 市民後見人養成講座、身障更別村分会の活動ほか・・・P 8
- 寄付者のご紹介、高齢者勤労事業より・・・P 9
- リサイクル協力者、高齢者等生活支援事業、教えてケアマネ・・・P 10-11
- 被災地への職員応援派遣報告、編集後記・・・P 12



“ふれあい”は、赤い羽根共同募金助成金を受けて発行しています。

～ふれあい広場2024さらべつが開催されました！～

令和6年7月21日 日曜日
最高気温 31℃

今年は更別消防署のご協力のもと消防車・救急車・指揮車の展示、キッチンカー2台によるカレーとクレープの販売、更別農業高校の野菜やオリジナルデザートの販売、赤い羽根共同募金コーナーでミニ縁日、モルックなど様々な体験ができる屋外ブースとなりました。

屋内ではふまねっとで身体を動かし、昭和あそびで昔の腕前を披露してくれた来場者もいました。

またどんぐり保育園学童ブースの駄菓子、クローバーモアのドーナツ、カフェゆーゆ、最後はお楽しみ抽選会と盛りだくさんの内容で初めて7月に開催したふれあい広場を終えました。

来年はどんな新しいことに取り組もうかと思案中。ぜひまたのご来場をお待ちしております！

たすけ ぐさえ っながり

ふれあい広場2024さらべつ

令和6年 7月21日(日) お楽しみ抽選会は 13時00分から!

開場...10時00分 終了...14時00分 場所...更別村老人保健福祉センター

「キッチンカー イーチデイ」「キッチンカー ビン」の販売があります。スパイスカレーやクラフトコーラ、クレープにかき氷を食べつくせ!

消防車とキッチンカーが やってくる!

消防コーナーでは、消防車と救急車の展示、乗車体験があります! 消火体験もできるよ! 子ども消防隊員になって撮影もしちゃおう!

モルック体験 <更別村社会福祉協議会>

さらべつベーシック インフラサービス紹介 <Civil Knowledge Bank 更別支店>

更別農業高等学校コーナー 新鮮な手作り野菜のなか、「さらべつ」が「さらべつ」の販売を行います! 農具作り体験コーナーもあつよ!

赤い羽根共同募金コーナー <共同募金委員会、ボランティアママさん会> 子ども縁日まじりです! 募金をしてポップコーンやスーパーボールをゲットしよう!! 「どんぐりすくすく」(保育園)「おまかせクッキー」(アパイル)もあるよ!

カフェゆーゆ <更別村社会福祉協議会> ワンワンカフェにぴったり! おいしいコーヒーが楽しめます!

手書きおやつ屋さん <どんぐり園芸会 更別>

昭和あそび体験 昭和あそびマスターが、本格的なお手伝いをしてくれますよ!

ドーナツ・雑貨販売 <クローバーモア>

読み物販売 <ハンドメイドつむり>

ふまねっと運動体験 <ふまねっと かしわの会>

贈り物に作る クッションカバー作り 300円~600円 <イーグルコート> 様々な生地をご用意! <イーグルコート> 様々な生地をご用意!

手作り品販売 <サツキの会>

アロマハンドマッサージ <カラヒーリングアロマサロン更別カレッジ> いつでもおこなっているあなたへ、ぜひご体験ください! 10分 200円

お楽しみ抽選会 買い物や体験をしてスタンプを3コあつめよう! 12時30分までに抽選ボックスに入れてね!

【主催】更別村社会福祉協議会【共催】更別村共同募金委員会【協賛】ふれあい広場2024実行委員会【後援】更別村、更別村教育委員会

「ふれあい広場」日、共催の会を開催して開催します

赤い羽根共同募金 <お問い合わせ> TEL 53-3500

※会場は、マスク着用が推奨されている老人保健福祉センターです。会場内の体調不良の症状がある方は来場をご遠慮ください。



赤い羽根共同募金運動がスタート!



毎年10月1日より始まる赤い羽根共同募金は、厚生労働大臣の告示により全国一斉に都道府県単位で進められます。

更別村においては、更別村共同募金委員会が窓口となり、全戸にお願いする「戸別募金」、村内各校で続けられている「学校募金」、公共施設の窓口等に設置される「箱募金」、村内外の企業・村内事業所からの『法人・事業所募金』、さらには個人の篤志や募金グッズ(バッジ・クリアファイル)などの「その他の募金」により12月(北海道としては3月末)まで運動が行なわれます。

更別村は、赤い羽根募金・歳末たすけあい募金の総額を人口で割った平均額が、毎年全道一位になる『募金のまち』です。

昨年集まった募金は、今年度、下記ほか村内計21の福祉事業に使われています



ふれあいサロン (ボランティアすずらん会)



家族介護者のつどい (社会福祉協議会)



コムニの里さらべつ
夏まつり



子どもサロン
(わんぱくキッズ)

募金 ⇒ 団体への助成 ⇒ 福祉事業…と、赤い羽根共同募金は村内で循環していきます。
赤い羽根並びに12月から始まる歳末たすけあい募金へのご協力をお願いいたします。



寄付金付き どんちゃんピンバッジ完成!

前回の「どんぐりすピンバッジ」に続き、今年度も寄付金付きピンバッジを作成しました。デザインは更別村を代表する農作物の小麦と村のキャラクターである「どんちゃん」。寄付金500円以上につき1つ、社協事務所でご用意をしていますので是非お声がけください。

～ 村内福祉団体の活動を報告・ご紹介します ～

老人クラブ連合会 秋の研修会 開催します！



赤い羽根助成事業

「能登半島地震と山形県7月豪雨災害の応援活動報告
～被災地の状況と私たちにできること～」

日時：11月20日（水） 10:00～12:40（予定）

☆研修会の後、参加者全員で会食しながら、親睦・交流します。

場所：更別村老人保健福祉センター 集会娯楽室

地震や大雨・台風など様々な災害が日本各地で次々と起きています。被災地の現状と被災地のためにできること、身近で起きうる災害に備えてできることについて学びます！



報告者：更別村社会福祉協議会 野々村和章事務局長

令和6年3月に能登半島大地震の被災地である石川県へ、令和6年8月と9月に豪雨災害の被災地である山形県へ、計3回現地へ赴き、被災地で応援活動を行ってきました。被災地の状況を皆さんにお伝えします。

☆会員以外どなたでも参加いただけます！（要申込み）

参加費・申し込み（メ切：11月5日まで）

- ・老連会員：参加費→かかりません
申し込み→各所属クラブの会長まで
- ・会員以外：参加費→100円（会食弁当代含む）
申し込み→社協（電話：53-3500・担当：中野）まで

～一泊研修会を実施しました～

去る、9月3日～4日にかけて、更別村老人クラブ連合会の一泊研修会を実施しました。70歳から92歳まで幅広い年齢の会員が参加し、1日目は、キッコマン千歳工場の見学などを経て、定山溪温泉へ。長距離の移動でしたが、夜の懇親会でも疲れを見せずに交流を深めました。

2日目は、札幌オリンピックミュージアムで、スキージャンプのシミュレーションなどを体験したり、オリンピックの歴史について見聞を深めました。「90歳を越えて、こんな遠出ができるとは思わなかった」と話される方もおり、参加者にとって大変有意義な2日間となりました。

又、この事業は赤い羽根共同募金の助成を受け、実施できましたことをここにご報告させていただきます。



ボランティアセンターだより

～ふれあい版～

ボランティアセンターは、ボランティア活動の啓発・推進等を目的に社会福祉協議会内に設置されており、ボランティア活動のコーディネート、助成、講座の開催、情報提供などを行っています。

【ボランティアセンター主催・関連事業の報告】 ～皆様からの寄付金を活用しています～

○ 夏休み・子ども福祉のお仕事体験「リサイクルセンターとカフェのお仕事を体験してみよう！」

令和6年8月6日～8日



小学生12名参加

○ 更別小学校4年生の福祉学習 ～ 車いす体験 ～

令和6年8月27日



車いすに乗ってポッチャで対戦

○ 幼稚園、保育園、小学校へ雑巾寄贈 ～雑巾作成者より子ども達へ～

令和6年7月



ぞうきんボランティア募集中！
気軽にお声がけくださいね！

○ ふまねっとかしわの会「ふまねっと健康教室」の日程

- 令和6年 10月28日(月)
- 11月25日(月)
- 12月23日(月)
- 7年 1月27日(月)
- 2月17日(月)
- 3月31日(月)



- * 時間は10時00分～11時30分です。
- * 場所は1月のみ老人保健福祉センター、そのほかの月はma・na・ca（マナカ）になります。
- * ふまねっとサポーターを募集中です。一緒にかしわの会で頭と身体を動かしましょう！

○ おはなしを楽しむ会おひさま「お話し会」の日程

「お話し会」は、更別・上更別小学校で開かれる、絵本の読み聞かせ活動です。



- 【更別小学校】 令和6年 10月 9日(水)
- 11月13日(水)
- 12月18日(水)
- 令和7年 2月12日(水)
- 3月 5日(水)

- 【上更別小学校】 令和6年 12月23日(月)
- 令和7年 2月10日(月)



- * 時間はいずれも10時00分～10時25分です。

○ 更別村社会福祉協議会「さらべつ介護カフェ」「かみさらべつ介護カフェ」の日程

- 【さらべつ介護カフェ】
- 令和6年 10月21日(月)
- 11月11日(月)
- 12月 9日(月)
- 7年 1月20日(月)
- 2月10日(月)
- 3月10日(月)

- 【かみさらべつ介護カフェ】
- 令和6年 12月11日(水)
- 7年 3月19日(水)



さらべつ介護カフェ



かみさらべつ介護カフェ



- * 時間はいずれも10時00分～12時00分です(出入り自由)
- * さらべつ介護カフェはma・na・ca（マナカ）、かみさらべつ介護カフェは、地域コミュニティホールオアシスで開いています。


○ 「ふれあいサロン」「サロンポピー」「サロンほっと」「わんぱくキッズ」

そのほか、ボランティアすずらん会の「ふれあいサロン（第一・第三水曜日）」、上更別「サロンポピー（月一回）」、上更別長寿会の「サロンほっと（月一回）」、子どもサロンの「わんぱくキッズ（月一回）」が定期開催されています。



【村内ボランティアグループの活動・今後のボランティアセンター関連事業など】

○ ボランティアすずらん会「一人暮らし高齢者ふれあい交流会」のご案内




昨年度の様子

【日 時】 令和6年 11月 5日 (火)
 9時30分～ 受付
 10時00分 開 会・ビンゴゲームなど
 11時30分 閉 会～お弁当配布

【場 所】 老人保健福祉センター (福祉の里温泉)
 【対 象】 お一人暮らしの村内の75歳以上の方


* ボランティアすずらん会の活動にご興味のある方は、会長 高畑 昭子
 【電話 52-2701】 へお知らせください。



○ 更別村赤十字奉仕団「更別農業高校との合同防災訓練」を開催します。

【日 時】 令和6年 10月10日 (木) 9時00分～13時30分頃まで
 【場 所】 更別農業高等学校 体育館
 【内 容】 防災講座・演習、煙体験、AR浸水体験、炊き出し訓練他
 赤十字奉仕団による災害食の展示説明

* 赤十字奉仕団の活動にご興味のある方は、委員長 濱本 美紀子 【電話 52-2561】
 までお気軽にお問合せください。



令和6年度 後見制度啓発講演会

「終活の切り札～任意後見制度～」



9月21日土曜日、3連休中にもかかわらず30名の参加がありました。講師のくめ ともひと 智仁氏は、「自分の判断能力（契約できる理解と意思があること）があるうちにできることとして、自分のことをまかせたい人を選んでおくこと。今後してもらいたいお手伝いの内容を決められることが利点。普通の契約書と違い、公証人役場で契約書を作成しなくてならないことが難しいところ」と仰っていました。

契約の仕方も色々あるなど、知っておくと役立つことも沢山お話ししていただきました。

この講演会の様子は後日 YouTube チャンネル「ともりん119番」にてアップされる予定です！

ほかにも成年後見に関するいろんな講演会の様子を見ることが出来ますのでぜひご視聴ください。



～講演会の様子～

智仁 YouTube「ともりん119番」QRコード ⇒



令和6年度 市民後見人養成講座

受講の
様子



今年度、市民後見人養成講座に4名の申込をいただきました。「身近に後見制度を使っている方がいて知りたくなった」「第二の勉強の場として興味があった」と受講の動機を聞くことができました。

北海道社会福祉協議会が主催のオンライン形式で毎週水曜日、一生懸命、学んでいます。

そして最近、昨年度講習を受けた方が縁あって村民の任意後見受任者になるなど、受講者の活躍が広がってきています。

さらべつ成年後見センターでは、将来の困りごとや不安なことについていつでも相談を受け付けています。電話（53-3500）又は、社協（温泉窓口）までお尋ねください。また、権利擁護をテーマにした「よすがカフェ」を12月から開催予定です。改めてご案内いたしますので、興味があればぜひご参加ください。

身体障害者福祉協会更別村分会

6月13日～14日の二日間で一泊研修会を開催しました。話題の水族館「AOAOSAPPORO」見学や白い恋人パーク内のバラ園鑑賞など見所満載の研修会でした。

身障分会は研修や親睦会など様々な行事を計画開催するほか、十勝身障スポーツ大会に参加するなど身体を動かすことにも積極的な団体です。活動に興味がある方や一緒に参加してみたい！という方はぜひ更別社協までご連絡ください。



在宅高齢者見舞金支給事業 報告

多年にわたり村の発展に寄与された方々へのお見舞いとして、療養の状態（要介護度等）を勘案し社協理事会にて決定した13名へお見舞金をお届けしました。



敬老会記念品の贈呈

9月15日(金)開催『更別村敬老会』に出席された皆様へ、お菓子のニシヤマさん手作りの「つるのこ餅」を贈らせていただきました。



～この事業には社協会費を充てさせていただきました

敬老会

ご寄付ありがとうございます (R6.6.18~R6.9.6)



金 銭 預 託

行政区	お名前・団体名	金 額	内 容
旭 区	中 井 信 様	100,000円	法人のために
曙 町	河 瀬 和 江 様	30,000円	福祉車両の購入積立金のために
帯 広 市	佐 藤 大 輔 様	100,000円	法人のために
勢 雄 区	高 橋 幸 子 様	200,000円	法人のために

▶ これら預託金のうち、使途の指定のないものは、「子どもボランティア体験」「行政区のたすけあい除雪への助成」「サロン活動へ助成」「貸出用福祉車両の燃料費」「歳末義援金」などのために使われます。

物 品 預 託

行政区	お名前・団体名	物 品	払い出し先
—	更別村手をつなぐ親と子の会 様	ポップコーン製造機	法人のために
北更別区	北更別区女性部	タオル 75本	法人のために

～高齢者勤労事業、夏季研修会を行いました！～



更別消防署より職員 2 名を講師にお招きし救命入門コースを受講いたしました。前半は座学でどんな時に救命措置が必要かを学び、後半は 2 グループに分かれ胸部圧迫やAED装着などを体験。実際に目の前で人が倒れたときを想定し、「119 番に連絡してください」「あなたはAEDを持ってきてください」と声かけながら学びを深めました。講師から「自分はできなくてもできる人を探す」、「自分の安全を確保したうえで救命措置を行う」、「その場に人がいればみんなで協力すること」などの言葉を受け充実の研修会となりました。





リサイクル

にご協力いただいた皆様 (R6.6.6~R6.9.19)



～ アルミのリングプル ～

江別市の非営利団体「リングプル再生ネットワーク」へ送ります。規定量に達すると車いすや歩行器などの福祉用具に交換できます。

行政区	お名前
勢雄区	穴戸 功治 様
—	リサイクルセンター 様



皆さんからいただいたリングプルは、車いすに交換し中学校へ寄贈いたしました。車いす1台と交換するまでに平成27年9月から令和5年11月の約8年間かかりましたが今後も村内の学校、必要な場所への寄贈を続けていければと思っております。
※リングプル750キロで車いすなどと交換できます。

～ 使用済み切手 ～

「(公社)キリスト教海外医療協力会」へ送っています。団体の活動資金になります。

※ 切手の消印は切らずに残してください。

行政区	お名前
—	更別村国保診療所 様
—	更別村役場産業課 様
—	更別村役場保健福祉課 様
—	更別村教育委員会 様
—	リサイクルセンター 様



ご協力いただき
いつもありがとう
ございます

～ 高齢者等生活支援事業のお知らせ～

対象者：①支援が必要な65歳以上の世帯の方
②障害者手帳の所持者のみの世帯の方 など

『配食サービス』…月～金曜の昼・夕方に、見守りを兼ねお弁当を配達します。
週1回からご利用いただけます。(年末年始・祝日除く)
ごはん付きで300円、おかずのみの場合は260円です。



『軽度生活援助』…自立生活のための必要な生活援助(家屋内外の整理など)を行います。利用料は1時間あたり150円です。



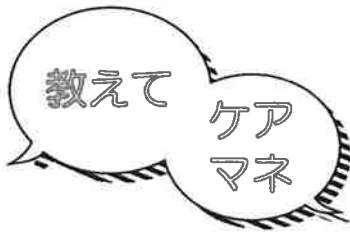
『寝具乾燥サービス』…年2回、使用している寝具をクリーニングします。
無料のため、住民税非課税世帯が対象です。



『除雪サービス』…20cm以上の積雪時に、住宅周囲の除雪を無料で行います。
住民税非課税世帯が対象です。(実施期間:12月～3月)



お問い合わせ・お申し込みは…更別村社会福祉協議会 小丹枝(こにし)まで



居宅介護支援事業所より No.4-2

～地域密着型サービスについて～

前回に続き、「地域密着型」と言われる村内の介護サービスをご紹介します。

・ 小規模多機能型居宅介護事業所 コムニの里さらべつ

小規模多機能型居宅介護は、中重度となっても在宅での生活が継続できるよう支援する、居住系サービスです。1つの事業所と契約するだけで、送迎による「通い」を中心に、「訪問」「短期間の宿泊」などを組み合わせて利用することができます。

顔なじみのスタッフから食事や入浴等様々なサポートが受けられることから、環境の変化になじみにくい認知症を患った方も安心です。

【サービスを利用できる方】 要支援1～要介護5

・ 通所介護事業所 コムニの里さらべつ

村内在住の方が利用できる、定員18人以下の小規模なデイサービスです。

送迎を利用し、入浴や食事、機能訓練に加えてレクリエーションなどにより楽しい一日を過ごします。

【利用できる方】 要支援1～要介護5

・ 短期入所生活介護事業所 コムニの里さらべつ

介護老人福祉施設 コムニの里さらべつにある一室に短期間入所(宿泊)し、入浴や食事等の介護や機能訓練を受けられるもので、「ショートステイ」とも言われます。

【利用できる方】 要支援1～要介護5

・ グループホーム 元気の里さらべつ

制度上では「認知症対応型共同生活介護」と言われ、認知症と診断された方が申し込むことのできる入居施設です。9名×2区画、計18名の方々が、調理や片付けなどできることを協力し合いながら過ごしています。

【利用できる方】 要支援2～要介護5で、認知症を患っている方

これからも続く大きな課題として、介護従事者の確保・充実があります。在宅・施設に限らず希望する場所で住み続けていくために必要不可欠なことです。地域のサービス＝地域資源、それを支える介護従事者(マンパワー)を地域で積極的に育む時代となりました。

基本的な介護方法などを学べる場として、更別村では昨年度より「介護に関する入門的研修」を開いています。今年度も開催予定とのことで、4日間の研修の受講料は無料。そのほか村は、介護従事者の定着や資格取得(スキルアップ)支援のための助成を行っています。

家族の介護や自身の将来のため、安心して介護に向かい合えるよう、皆さんと一緒に考えていきましょう。

次回のテーマは「終活」です

～能登半島地震・7月大雨災害の被災地へ社協職員を応援派遣～

令和6年1月1日に能登半島で起こった最大震度7の大地震、7月25日から東北地方で降り続いた豪雨…今年も各地で甚大な災害が発生しています。

更別村社会福祉協議会は、職員1名を石川県志賀町(R6/3/16~22)へ、職員3名を山形県酒田市へ延4クール(R6/8/20~25、9/4~9、9/10~15、9/19~24)派遣し、現地市町に設置された「災害ボランティアセンター」の運営を応援してきました。

石川県志賀町



山形県酒田市



志賀町では資材車両班を担当。ボランティア資機材や車両の管理清掃を行いました。

酒田市では二ズ班に入り、被災者の困りごとを聞き取るために地域を回りました。

9月末時点、酒田市では未だ数多くの泥出しボランティアが必要な状況です。9月21日には能登地方を再び大雨が襲いました。

現在、更別村共同募金委員会では両地域の被災者にお届けする災害義援金を温泉窓口にて募っています。

引き続き、被災地のため、離れていてもできる応援を続けていきます。

*** 編集後記 ***

年初めから大変な災害に遭われた能登・東北地方の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

当会の職員3名が石川県・山形県へ応援に行きました。困った時や手を借りたい時、身近な相談先として地域の社会福祉協議会は組織されています。

多くの方にもっと知っていただき、村民の皆さんの縁の下の力持ちになれるよう、これからも頑張ります。

更別社協だよりふれあい編集委員 (S)

【さらべつ社協だよりふれあい No.105/令和6年10月10日】社会福祉法人更別村社会福祉協議会

〒089-1531 河西郡更別村字更別190番地1 更別村老人保健福祉センター内

TEL (0155) 53-3500 FAX (0155) 52-2161

法人代表メール: sara-shakyo227@abelia.ocn.ne.jp

